

様へ

月日	月 日		月 日	月 日～月 日	月 日
経過	当日(術前)	当日(術後)	術後1日目	術後2～3日目	術後4日目
目標	体調を整えて手術を受けることができる	手術後の苦痛が最小限である		介助で車椅子に動ける	
検査	 手術に必要な検査は外来で終了しています 動脈採血と輸血のための採血をします		 血液検査を行います		
食事	 絶飲食 手術後は許可があれば飲水できます		朝より食事が始まります		
			  	  	  
処置・観察	リストバンドを装着します (退院日まで装着します)  手術部位のマーキングをします	翌朝まで酸素吸入をします 翌日まで静脈血栓予防のための機械を足につけます	ドレーンを抜きます (状態により遅くなる場合があります) 尿の管を抜きます (状態により遅くなる場合があります) 血栓予防のため、弾性包帯を1回/日巻き直します (車椅子乗車が1人でできるまで)		ガーゼを除去します
点滴・内服	 持参薬、お薬手帳を看護師にお渡しください 痛みがあれば痛み止めを使います	 術後点滴が3本と抗生物質の点滴が2回あります	 抗生物質の点滴が朝、昼あります 夜の点滴が終了後、点滴チューブを抜きます  鎮痛剤の内服が始まります (1週間)		
行動	 ベッド上で安静にしてください  体を拭きます  尿の管が入ります		 痛みに応じて車椅子乗車ができます (手術した足に体重をかけるかは主治医の許可があります)  体を拭いて着替します (タオルが2枚必要です)  リハビリが始まります	 平行棒での歩行練習が始まります  ポータブルトイレで排泄します	 医師の許可があればシャワー浴をします (必要時介助します)
説明	 医師より説明 ・手術について ・回復リハビリテーション病院との連携について 麻酔科医より説明 ・手術の麻酔について  看護師より説明 ・入院生活について ・手術の準備物品、術後の注意事項について (パスシート、パンフレットに沿って)  手術室看護師より術前訪問があります  薬剤師より説明 ・薬について 医療社会事業部へ紹介	 医師より説明(ご家族に) ・手術結果について	 医師より説明(本人へ) ・手術結果について  看護師より説明 ・リハビリの必要性、移動の方法など	 医師より説明 退院後の生活状況、介護者の状況を聞き、転院先を探します (医療社会事業部への紹介)	 看護師より説明 (リハビリの進み具合をみて) ・日常生活の注意点について ・家の状況確認 ・シャワーの仕方について (人工骨頭置換術の場合) ・体位の変え方、 ・脱臼肢位について

*** 入院に際して、この用紙を必ずお持ちください**

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともあります。

月日	月 日～ 月 日	～ 月 日	～ 月 日	月 日～ 月 日	月 日～ 月 日	月 日～ 月 日
経過	術後5～7日目	～術後14日目	～術後3週	術後4～5週	術後6～7週	術後8～10週
目標	一人で車椅子に乗れる	傷が治る 自分で側臥位がとれる	監視下で歩行器歩行ができる	一人で歩行器歩行ができる 一人でトイレで排泄ができる 杖で歩ける 階段昇降ができる	屋外で動ける	退院の準備が整い、退院できる
検査	  血液検査とレントゲン検査を行います (7日目) (14日目)		血液検査とレントゲン検査を行います			レントゲン検査を行います
食事	                 					
処置・観察		経過がよければ半分抜糸します (術後8日目頃) 経過がよければ残りの抜糸をします (術後10日目頃)				退院時にリストバンドを外します
点滴・内服	 鎮痛剤の内服があります					
行動	 歩行器歩行が始まります  トイレで排泄します	自分で靴下を履く練習をします 1人で体の向きを換える練習をします	 杖での歩行練習が始まります	 階段昇降、段差の歩き方を練習します (術後5週目)		
説明	 医師より説明 ・転院先の確認 ・転院前の日常生活動作確認		介護保険・身障手帳の確認		家屋調査 (術後6週目) サービスの調査 (術後7週目)	

